

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【2】 施工の見直し 施策11

## 既存消波ブロックの流用によるコスト縮減

工事名：清水港新興津防波堤消波製作据付工事

概要：既存消波ブロックをアンコ材として流用

### 効果

- ① アンコ材として既存の消波ブロックを流用することにより50tテトラポッドの製作据付費用を削減できる。
- ② 既存施設の有効活用
  - 工事費を、118百万円から101百万円に縮減。  
(縮減額 17百万円、縮減率 約15.2%)



既存消波ブロック  
の流用により工費  
削減

